

21 1次方程式

おさらいの回(4) 消えた会費と カツ丼と
[ドラマ編] ~連立方程式~



【今回学ぶこと】

連立方程式を復習しましょう。なぜ、連立方程式が役に立つのか？
2つの数的情報があるときに、そこからそれらの情報を解析します。

かっこいい！ なんて……でも、何はともあれ、腹ごしらえ。“腹が
空いては戦はできぬ” さあ、しっかり食べて学習開始！ でも、それ
と数学がどう関係あるかって？ お弁当を頭に思い浮かべてくださ
い。ごはん、おかず、そして彩り……。そこには、食のハーモニーがあ
るのです。このハーモニーこそ、今回の数学なんです。乞うご期待！

数学監修・執筆

湯浅弘一



方程式の文章題

ここで扱う連立方程式は、 x と y の2文字。

たとえば……、

◀ クラスの男子と女子が合計30人で図書室の本を移動することにしました。男子は全員4冊ず
つの本を持ち、女子は全員3冊ずつの本を持ったところ、本は全部で100冊移動できました。

このとき、このクラスの男子と女子、それぞれの人数を求めてみましょう。

x を男子の人数、 y を女子の人数とすると、
合計人数が30人ですから、

$$\rightarrow x + y = 30 \dots\dots\dots ①$$

男子は全員4冊ずつの本を持つので、男子全員で移動する本の本数は、

$$\rightarrow 4 \times x = 4x \text{ (冊)}$$

女子は全員3冊ずつの本を持つので、女子全員で移動する本の本数は、

$$\rightarrow 3 \times y = 3y \text{ (冊)}$$

したがって、移動できる本の合計は、

$$\rightarrow 4x + 3y = 100 \dots\dots\dots ②$$

この①②を連立して解きます。

解くときは、“文字を1つだけにする！”

そう、前に学びましたね。 x 、または y のどちらかにしましょう。

そのためには、 x または y のどちらかを消去することを考えます。

たとえば、②-① \times 3で求めることができます。

さあ、ここまで読んだ君なら解けるはず。

この問題を
解いてみてほしいなあ！

解けなくてもあわてない！
番組を見ておさらいしよう。

Let's try with us!



答え：男子が10人、女子が20人です。